



Fukuoka Alumni Newsletter

事務局:〒939-0127 富山県高岡市福岡町上蓑561番地 福岡高等学校内
ホームページ URL <http://www.fukuoka-h.tym.ed.jp/ja/doso.html>



再会を喜び、次へつなげる

同窓会長 大野 洋靖

同窓会員の皆様には、本会の活動にご理解とご協力いただき深く感謝申し上げます。

大きな会場でより多くの会員の皆さんに集まっていただけの同窓会総会・懇親会へと新たなかたちになり、昨年は2回目の総会が行われました。1回生・5回生・15回生・25回生を中心に参加を呼びかけました。各学年の幹事の皆さんにもご努力いただき200名を超える参加者で盛大に開催することができました。

1回生である私たちは、高校卒業後1回も学年同窓会をしていませんでしたので、多数の同級生が25年ぶりの再会に近況報告や思い出話など懇親会の時間があっという間に過ぎました。私たちは、当時新設校だった福岡高校に入学し、学校行事や部活動などに自分たちで高校をつくっていくという強い意志で共に協力し取り組んだ仲間でした。本当に懐かしく、久しぶりの再会をうれしく感じました。なかなか実現しなかった学年全体の同窓会をこのような形で行うことができました。私たち1回生

だけでなく他の回生の方々にも学年同窓会を開く機会としていただければと思います。

また、今回の同窓会を機にクラス幹事との連絡がとれるようになり、そして、卒業後会うことがなかった旧友との連絡もとり合うことができるようになったと思います。このことが会員同士のネットワークにつながっていくと考えています。同窓会から学年の代表幹事へ、代表幹事からクラス幹事へ、そしてクラス幹事から同窓会員へとネットワークがつながっていることが同窓会活動を行っていくには最も重要な要素だと思っています。どうしても必要な同窓会活動への協力や母校への支援などのお願いが出てきたときに会員の皆さんへしっかりとそれが伝わる体制を整えておくということです。

昭和58年に開校した福岡高校も来年の平成24年には創立30周年を迎えます。同窓会として学校やPTAの方々や30周年記念事業に向けた準備を進める予定としていますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

第25回 同窓会総会 & 懇親会



平成22年8月14日、ホテルニューオータニ高岡において「第25回福岡高等学校同窓会総会」が開催されました。

永年勤続表彰では、松井文恵先生、小路忠則先生、若林久雄先生に10年勤続として、同窓会より感謝状と記念品を贈呈しました。その後、平成21年度の会務・会計・監査報告に続き平成22年度の会務計画、予算案が提案され、全会一致で承認されました。役員改選については、役員名簿をご参照ください。

また、平成24年度に予定している「創立30周年記念事業」についてもふれました。

総会には約200名が出席し、引き続き懇親会が行われました。恩師の先生方との久しぶりの再会や旧友との思い出話に時の経つのも忘れ、楽しいひと時を過ごしました。



記念すべき第1回生のくせに、今まで学年の同窓会をしたことがありませんでした。高校を卒業して、いつの間にか24年もの歳月が…。「あいつはいったいどうなっているのかなあ。」「みんな、俺のことわかるやろか?」など、不安と期待の入り交じった何ともいえない楽しい気分です。いざ当日を迎え、みんなと顔を合わせると、つい先日卒業したかのような和気藹々とした雰囲気。所々で、最近はなかなか呼んでもらえなくなっていたニックネームやあだ名もばんばん飛び出し、体型はともかく、心は高校生にフィードバック。高校生の時には考えもしていなかった携帯電話で番号やメールアドレスを交換し、みんな再会を約束していました。「東京から戻ってきた甲斐あったわー」とか、「こんなに楽しくなるとは思ってらんだー。毎年しよー」など、楽しすぎて興奮気味の人も多数いました。毎年、福岡高校の同窓会は行っているんで、一年に一度は、仲間に声を掛け合って参加しましょう。横のつながりだけでなく、他の学年との縦のつながりも広がること間違いありません。

1回生 長谷川 格

同窓会を通して、久しぶりに会った友人は容姿が変わった人はいないものの、会話をすると高校生時代がよみがえってくるほど変わっていないものでした。そのときに福岡高校生の勢いのようなものを僕自身感じました。

友人との会話では、各地方の大学の話はもちろん高校時代の話で大いに盛り上がりました。なかには、今だからこぞ言える裏話もありました。(笑)

この1日で僕自身、友人との「出会い」や「ふれあい」というものの大切さを改めて実感しました。他の参加者もそう感じた僕は確信しています。これからも福岡高校生の誇りを胸に歩いていきたいと思いました。

25回生 浜井 欣宏



私たちが卒業して、早いものでもう10年が経ち、29歳。高校生だった頃は、漠然としか見えていなかった年齢になり、思っていたより大人になっていない自分に驚いたりもしています。同級生の皆も、私と同じように感じているのかなあ。

当日は、なかなか連絡のつかない中、クラス幹事さん始め皆さんが連絡を取り合ってくれて、数十人の同級生が集まることができました。

どんな仕事をしてるとか、就職や結婚で県外で暮らしているとか、同級生の〇〇君と△△ちゃんが結婚したとか、子どもがいるとか産まれるとか、少し大人になった29歳の皆を感じました。

それでも、容姿や雰囲気は10年経っても全然変わらず、18歳の頃に戻った様楽しく過ごすことができました。今回は参加できなかった皆も、次は是非来てくださいね。また18歳に戻って笑いあいましょう。

追伸、料理もとてもおいしかったですよ～。デザートケーキは早い者勝ち!

15回生 角 千絵美



さすがホテル!
食べものもグッド!!



第25回同窓会開催にあたり、5回生36Hの幹事として、出欠人数把握や同窓会当日の受付などをお手伝いさせていただきました。理系クラスの私にとって、英文系クラスの壁は予想以上に厚く、また卒業から20年という歳月もあり、半分以上の名前と顔が一致しない有様でしたが、世話役の助けもあり何とかこなすことができました。

今回は1、5、15、25回生中心の同窓会ということで、つい先日卒業したばかりの、自分の子供でもおかしくない世代の方々とも懇親会を共にすることができました。新設校だった福岡高校がいつの間にか立派な伝統校になりつつあることを実感し、胸が熱くなりました。

またクラスの仲間を見渡すと、風貌が変わりすぎな人、子育て真っ最中の人、独身を謳歌している人、仕事に燃えている人…など様々でしたが、仲間と話す内容自体は20年前と大差なく、時間を忘れて楽しく語り合いました。また逢いましょう!

5回生 松本 英樹

松井文恵 先生
小路忠則 先生 若林久雄 先生
が永年勤続(10年)で表彰されました。
ご苦労様でした。



えく
君達の頃は



1回生の恩師の先生方
宮田先生 利田先生 高田先生 橋本先生



後輩に伝えたい1冊

校長 清水 稔

昨年12月に、同窓生経営研究会の皆様から本校生徒会に対し「後輩に伝えたい1冊」として、24冊の図書をご寄贈いただきました。お話を伺うと、同研究会の皆様だけではなく、この趣旨に賛同した一般の同窓生の方々からの本も含まれているとお聞きいたしました。ご寄贈いただいた本は、今年度のベストセラー「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーのマネジメントを読んだら」を始め、小説、エッセイ、哲学書、ビジネス書、自己啓発書等々様々な分野に及びます。その中でも、ひときわ私の目を引いたのは、1回生の方からご寄贈いただいた「武田鉄矢のさすらい青春記 ふられ虫の唄」という本です。裏表紙を開くと、昭和58年11月18日第15刷発行とあります。昭和58年は本校創立の年でもあります。寄贈いただいた同窓生の方は、本校1回生として高校生活を送り、この本と共に28年という歳月を歩んでこられたのかもしれませんが。本には「高校時代を思いおこせば、受験勉強、部活動、人間関係など悩み多き年頃だったなあと思います。頑張ってください。」との後輩への激励のメッセージが添えられていました。28年の時を超えて、青春の汗がしみ込んだ大切なこの本を手にする現役の高校生たちは、自分たちと同じ思いを持って高校時代を歩んだ先輩の姿に自分自身を重ね、きっと勇気や元気を感じ取ってくれるものと確信しております。同窓会の皆様方には、今年も沢山のご厚情をいただきました。皆様方の本校に寄せられる思いに心より感謝申し上げますと共に、今後も母校への変らぬご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



福岡高等学校 同窓会役員名簿

役職名	氏名	回	組
会長	大野 洋靖	1	5
副会長	立川 証	1	4
副会長	伊藤 雄一郎	2	2
副会長	板谷 直子	4	2
監査	米沢 尚美	2	4
監査	牧野 友紀	3	3
監査	赤尾 繁樹	8	3
常任幹事	長谷川 格	1	5
常任幹事	宮田 俊孝	2	1
常任幹事	徳田 新一	3	1
常任幹事	浅地 隆佳	4	6
常任幹事	中村 裕二	5	1
常任幹事	塚原 映生	6	3
常任幹事	金森 剛生	7	3
常任幹事	松本 信幸	8	3
常任幹事	福江 厚啓	9	2
常任幹事	嶋田 志保	10	2
常任幹事	藤村 充邦	11	5
常任幹事	今井 泰則	12	6
常任幹事	山川 雄亮	13	5
常任幹事	高田 洋平	14	1
常任幹事	角 千絵美	15	2
常任幹事	鎌倉 真希子	16	3
常任幹事	下村 肇	17	5
常任幹事	二塚 大地	18	2
常任幹事	土肥 浩樹	19	1
常任幹事	長田 亜沙美	20	4
常任幹事	樋口 千夏	21	5
常任幹事	山田 雄介	22	5
常任幹事	鈴木 亜衣	23	2
常任幹事	船木 悠平	24	3
常任幹事	浜井 欣宏	25	3

第26回同窓会総会告知

毎年恒例になりました「ホテルニューオータニ高岡」での同窓会総会&懇親会も今年で3回目。去年も大変盛り上がりました。もちろん今年も開催いたします。今年メインの回生は、2回生、6回生、16回生、26回生です。もちろん「その他回生の方」の参加も大歓迎!!!

- 日時** 平成23年 8月13日(土)
14:00~16:30(受付13:30~)
同窓会総会 14:00~14:30
懇親会 14:30~16:30
- 会場** ホテルニューオータニ高岡
同窓会総会 瑞竜の間(4階中宴会場)
懇親会 鳳凰の間(4階大宴会場)
- 会費** 5,000円 (26回生は2,000円)



行こまいけ!

集まるまいけ!

みんなで
楽しもまいけ!

たくさんの方のご参加、ご来場をお待ちしております。

しっとるけ 福岡高校

ヴァクトリー・ロード編



高い進学実績を誇るわれら福岡高校ですが、実は校舎の中に受験の神様がいらっしゃるということを知っていますか？

同窓会取材班が調査のために訪れたのは、福岡高校校舎の2階。職員室の前から図書室に続く廊下です。そこは通称「ヴァクトリー・ロード」と呼ばれていて、そこで頑張ると必ず合格すると言われていたそう。ただの廊下ですから寒くて勉強するような場所ではないと思うのですが、訪れた日もたくさんの生徒がブランケットを膝にかけ勉強していました。多くの3年生が朝や放課後の時間、そこで受験勉強にとりこんでいます。それはもう何年も続いており、もうすでに福岡高校の伝統になっているようです。そしてその廊下の一角にたたずむのが「首なし様」と呼ばれる神様です。もともとは生徒の作品だったのですが、そのうちに受験生たちが飴やガムなどをお供えするようになり、いつのまにか受験の神様として信仰を集めるようになりました。

取材に行ったときに居合わせた生徒たちに「首なし様」について質問をしてみました。まず首なし様にお供えしたことがあるか聞いたところ、ほとんどの生徒があると答えました。供えたお菓子はどうなるのか尋ねると自分たちで食べるのだそうです。お供えをしては誰かのお供えをもらっていく。どうやらお菓子交換所になっているようです。それからお供えをするのはどうやら生徒だけではないらしいこともわかりました。先生もホッカイロなどをお供え(さしいれ?)して下さることがあるそうです。時には付箋などで願い事や応援メッセージが貼られていたりすることもあります。

校長先生にもお聞きしましたが、「甘いものが欲しくなるのは、一生懸命勉強しているから」とお菓子の持ち込みにも寛容なお答え。



むしろ「協力しながら学習する雰囲気自分たちでつくっている福岡高校ならではのよい伝統」と肯定的でした。

福岡高校の好成績の裏にはやっぱり「首なし様」の力もあったようです。もちろん努力なしの神頼みでは困りますが、孤独な受験戦争を励ましあいながら乗り切っていくためのユーモアとして、ちょっとしたご利益があるようです。首なし様を中心とした、受験コミュニティはこれからも伝統として引き継がれていくでしょう。私たち同窓生も頑張る後輩たちの活躍を期待しながら「首なし様」とともにあたたかく見守っていきましょう。



●学校の近況●

平成22年度 部活動成績

陸上競技部

- 第63回富山県高等学校陸上競技対校選手権大会
やり投げ (51m95) 4位 圓本 真也 (22H)
(第49回北信越高等学校陸上競技対校選手権大会出場)
- 第52回富山県陸上競技選手権大会
やり投げ (56m90) 3位 圓本 真也 (22H)
(第54回 北陸陸上競技選手権大会 出場)
- 第63回富山県民体育大会
やり投げ (58m43) 1位 圓本 真也 (22H)
(国体出場)

野球部

- 第63回秋季富山県高等学校野球大会
3位 福岡高等学校
(第123回北信越地区高等学校野球大会出場)

吹奏楽部

- 第38回富山県吹奏楽コンクール
高等学校A部門 金賞・富山県代表
- 第51回北陸吹奏楽コンクール
高等学校A部門 銀賞
- 第32回高岡地区アンサンブルコンテスト
銀賞 打楽器四重奏、サクソフォン三重奏、クラリネット五重奏



放送部

- 第49回富山県放送コンテスト
テレビドキュメント部門
優秀賞 3位 福岡高等学校
(全国大会出場)
- テレビドラマ部門 優良賞 福岡高等学校
ラジオドラマ部門 優良賞 福岡高等学校

美術部

- 第36回全国高等学校総合文化祭大会テーマ公募
マスコットキャラクター原画部門
最優秀賞 広田 絢音 (23H)

華道部

- I k e n o b o 花の甲子園 2010 北信越地区予選
チームスピリット賞 富山県立福岡高等学校

科学部

- 第54回日本学生科学賞 (富山県審査委員会による)
優秀賞 富山県立福岡高等学校 科学部
～紙を再利用して水の硬度を下げる方法～

もうすぐ創立30周年

創立30周年記念事業告知



昭和58年4月に創立した本校は平成24年度に創立30周年を迎えます。

学校、PTA及び同窓会を中心として、実行委員会が設立され、様々な記念事業が予定されています。

この記念すべき『創立30周年』をみなでお祝いしましょう。

また、記念事業にもたくさんのご協力をよろしくお願いたします。

編集後記

今年は例年になく大雪の年。今もしんしんと降っている。一説には56豪雪を凌ぐとか。
あ、そうか!同窓生のほとんどが生まれてないのか…。こんなおじさんとまた同窓会で会いましょうね。

事務局だより

- ◇各学年の同窓会、部のOB・OG会の開催記事を募集しています。
- ◇福岡高等学校のホームページを開設しています。ご利用ください。なお、同窓会ページの内容は多くの意見をどんどん取り入れて、内容を充実させたいと考えています。
- ◇会報をホームページにも掲載しています。 <http://www.fukuoka-h.tym.ed.jp/ja/doso.html>

注意 同窓会事務局と名乗り、住所、進路等の問い合わせをする業者があります。ご不審な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

福岡高等学校内 同窓会事務局 電話(0766)64-5275 FAX(0766)64-5276

E-mail dousou@fukuoka-h.tym.ed.jp